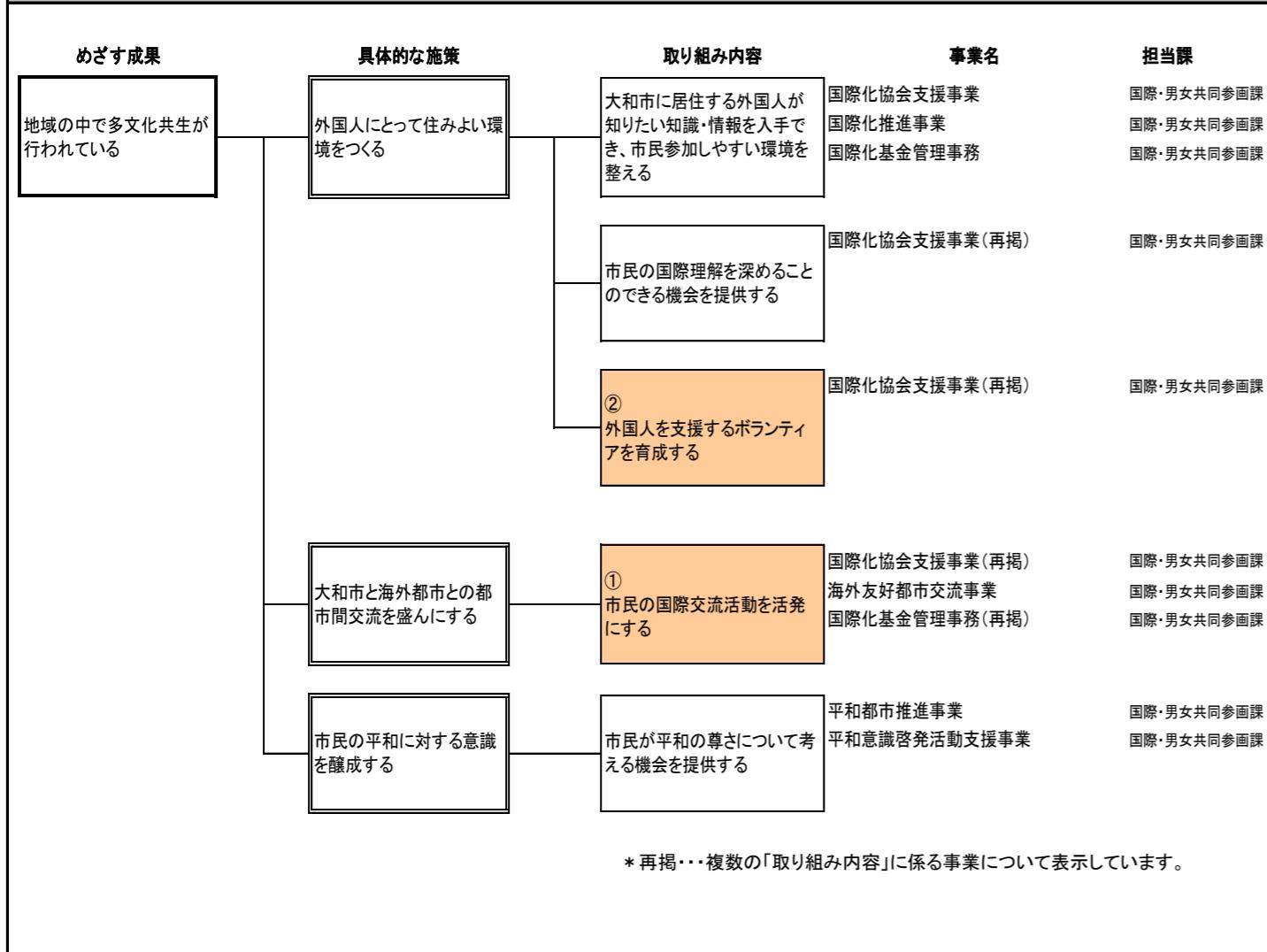


「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

7-1-3 地域の中で多文化共生が行われている

総合計画体系	健康領域・基本目標	社会の健康・市民の活力があふれるまち
	個別目標	互いに認め合う社会をつくる
		地域の中で多文化共生が行われている
	めざす成果	大和市を来訪する外国人、大和市に居住する外国人と市民の間に活発な交流を通じた相互理解が進んでいます。

「めざす成果」を達成するための施策展開（ロジックツリー）



総合計画掲載指標①	総合計画掲載指標②
国際交流が行われていると思う市民の割合	外国人を支援するボランティア登録者数
計画策定期 現状値	計画策定期 現状値
実績値 (H22)	実績値 (H22)
中間目標値 (H23)	中間目標値 (H23)
目標値 (H25)	目標値 (H25)

「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

主な取り組み内容	【外国人にとって住みよい環境をつくる】 ・大和市に居住する外国人が知りたい知識、情報を入手できる環境整備に努めるとともに、市民が国際理解を深めることのできる機会の提供として「やまと世界料理の屋台村」などを開催しました。 ・緊急雇用創出臨時特別基金を利用し、スペイン語通訳員（多文化ソーシャルワーカー）を増員し、生活上の諸課題に直面している外国人市民からの相談に対応とともに、個別の日本語レッスンを行いました。 ・学習支援ボランティアの養成、就学前児を対象とした「にほんごひろば」を開催するなど、日本語を学ぶ機会の充実に努めました。 ・（財）大和市国際化協会に登録するボランティアによる市内小中学校に在籍する外国出身の児童生徒への日本語指導及び学習支援を行いました。 ・NPO法人かながわ難民定住援助協会との協働事業として「生活に役立つ日本語の読み書きを学ぶ つるま読み書きの部屋」を実施し、外国人市民の生活日本語習得の支援を行いました。
	【大和市と海外都市との都市間交流を盛んにする】 ・大韓民国光明市との交流事業を推進しました。（光明市の青少年の受入事業等） 【市民の平和に対する意識を醸成する】 ・平和都市推進事業実行委員会とともに、被爆ピアノコンサートなど、平和意識啓発事業を行いました。 ・平成21年12月に平和市長会議に加盟して以来、会議と連携して活動を行っています。

構成事業に対する考え方 (事業の量及び実施手法)	<ul style="list-style-type: none"> ・（財）大和市国際化協会と連携して多文化共生を推進するとともに、第2期多文化共生会議の提言を受けて、多文化共生推進指針策定を目指します。 ・外国人市民に対し、多言語及びやさしい日本語での行政情報の提供に努めます。 ・平成23年4月に策定した「やまと国際交流指針」に基づき、本市の国際交流分野における施策を推進していきます。 ・大韓民国光明市との友好交流事業を推進すると共に、市民交流事業を支援します。 ・平和都市推進事業実行委員会とともに、平和意識啓発事業を継続していきます。
-------------------------------------	--

今後の展開方針	
新規事業の立案	注) 例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。 (該当する事務事業)
既存事業の拡充	・外国人市民サミットに加えて、外国人市民ミーティングを新設し、外国市民の市民参加を促します。 (該当する事務事業) 国際化推進事業
事業の廃止・縮減	(該当する事務事業)
事業の効率化	・NPO法人かながわ難民定住援助協会との協働事業「つるま読み書きの部屋」を継続し、市とNPOが役割分担をしながら外国人市民の日本語を学ぶ機会を提供します。 (該当する事務事業) 国際化推進事業
その他見直し	・財団法人大和市国際化協会の公益財団法人への移行に関する協議や助言などの支援を行います。（平成24年4月1日移行予定） (該当する事務事業) 国際化協会支援事業

施策への提言	
総合計画審議会記入欄	<ul style="list-style-type: none"> ・平和の意識を語り継いでいくうえで、戦時体験を語ることができる世代が、今後、ますます減っていきます。次世代の平和に対する意識啓発をどのようにしていくか、引き続き検討する必要があります。